

# 環境 DNA による迅速な現場測定： 採水から 30 分で生物調査が可能に。

## 1 発表内容要旨（詳細は別紙のとおり）

### 【概要】

兵庫県立大学大学院情報科学研究科の土居秀幸准教授とパシフィックコンサルタ  
ンツ株式会社（代表取締役 社長執行役員、重永智之）、株式会社ゴーフォトン（代  
表取締役、西澤尚文）の研究グループは、水を汲むだけで生物調査が可能な環境  
DNA 調査を現場にて 30 分で行うことができる迅速現場測定手法を開発しました。

この開発により、水を汲むだけで生物調査が可能な環境 DNA 調査を、モバイル  
PCR や簡易抽出により迅速化しました（従来手法：最低半日→新手法：30 分に短  
縮）。本手法は、コロナウイルス他様々な生物種・ウイルスの迅速検出に応用可能で  
あり、様々な場面での環境 DNA の活用を広げる革新的な手法として期待できます。

本成果は、Molecular Ecology Resources 誌（電子版）に 6 月 28 日付け（日本時  
間）で掲載される予定です。

## 2 問い合わせ先

兵庫県立大学大学院情報科学研究科 准教授 土居 秀幸

電話：078-303-1986 E-mail：doih[at]gsis.u-hyogo.ac.jp

※上記の[at]は@に置き換えてください。